

第2章 計画の基本的な考え方

1. 計画の目的

太田市男女共同参画基本計画は、男女が性別にかかわらず個性と能力を生かし、対等なパートナーとしてともに責任を負いつつ、社会のさまざまな分野において参画することにより、多様な生き方を認めた、心豊かで活力ある社会を築くために、太田市における男女共同参画社会の実現を目指した施策を計画的に進めるためのものです。

2. 計画の重点課題

- ・ 男女共同参画社会形成の認識理解の浸透
- ・ 男女の家庭生活と社会生活の両立調和
- ・ 責任ある立場への女性の参画の促進
- ・ 女性問題解決支援の取り組みの充実
- ・ 推進体制の強化

3. 計画の基本目標

この計画では男女共同参画社会を実現するために次の5つの基本目標において、施策を推進していきます。

基本目標	男女共同参画推進の認識の広がり
基本目標	男女の家庭生活と社会生活の両立調和
基本目標	責任ある立場への男女共同参画
基本目標	女性問題解決支援の取り組みの充実
基本目標	男女共同参画施策推進体制の充実強化

4. 計画の成果指標と目標値

- ・ 成果指標と目標値

計画が着実に効果をあげるよう、以下の通り、計画の成果を把握するための指標と、計画終了時点の目標値を設定します。指標は、市で毎年1回把握可能なものを

選びました。

成果指標	基準値（平成 19 年度）	目標値（平成 24 年度）
市役所管理職の女性比率 （課長職以上）	3 . 4 %	1 0 %
審議会等委員の女性比率	1 4 . 3 %	3 3 %
女性委員ゼロの審議会等の数	1 0	0
市立小・中学校校長・教頭の 女性比率	小学校 教頭 39% 校長 15% 中学校 教頭 13% 校長 6%	小学校 教頭 40% 校長 40% 中学校 教頭 25% 校長 25%
学校評議員の女性比率	3 5 . 6 %	40%
農業委員の女性比率	4 . 2 %	7 %
家族経営協定締結農家数	7 4 戸	1 4 0 戸
育児休業を取得した市職員の 男性比率	0 %	5 %
均等推進企業表彰 受賞企業 （都道府県労働局長賞）数	0 社	2 社

5. 計画の進行管理

- 1 . 毎年 1 回、掲載事業の実施状況を把握します。
- 2 . 毎年 1 回、成果指標のデータを把握し目標達成度（目標達成効果率）を確認します。
- 3 . 実施状況や目標達成度の結果を毎年 1 回、男女共同参画社会検証委員会に報告し検討・協議します。

なお、進行管理の過程では成果指標の現状値や目標達成効果率のみではなく、その変化・不変化の要因に注目していくことが重要です。